

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	信託期間は2011年5月30日から2021年6月15日までです。	
運用方針	主として「アセアン株式 マザーファンド」の受益証券への投資を通じて、投資信託財産の中長期的成長をめざして運用を行います。	
主要運用対象	アセアン株式ファンド	下記のマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	アセアン株式マザーファンド	ASEAN(東南アジア諸国連合)加盟国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	アセアン株式ファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	アセアン株式マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	原則として、年4回(3月、6月、9月、12月の15日(休業日の場合は翌営業日))に決算を行い、収益の分配を行います。 分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益等の全額とします。 分配金額については、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

アセアン株式ファンド

償還報告書(全体版)

第38期(決算日 2021年3月15日)

第39期(償還日 2021年6月15日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、当ファンドはこのたび、信託期間を満了し、償還いたしました。

ここに謹んで設定以来の運用状況と償還内容をご報告いたしますとともに、受益者のみなさまのご愛顧に対しまして厚くお礼申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

ホームページ <https://www.smtam.jp/>

償還金のお知らせ

1万口当たり償還金

10,974円27銭

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当償還報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル:0120-668001
(受付時間は営業日の午前9時~午後5時です。)

【本償還報告書の記載について】

- 基準(償還)価額および税込分配金は1万口当たりで表記しています。
- 原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- 一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- 設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。
- 指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

設定以来の運用実績

作成 期	決 算 期	基 準 価 額			参 考 指 数		株 式 先 行 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		(分配落)	税 込 金 配 分	期 騰 落 率	期 騰 落 率	中 率			
第 1	設定日(2011年 5月30日)	円 10,000	円 -	% -	10,000	% -	% -	% -	百万円 3,736
	第 1期(2011年12月15日)	8,424	-	△15.8	8,467	△15.3	98.3	-	4,020
第 2	第 2期(2012年 3月15日)	10,637	-	26.3	10,424	23.1	97.1	-	4,038
	第 3期(2012年 6月15日)	9,343	-	△12.2	9,188	△11.9	94.3	-	2.9
第 3	第 4期(2012年 9月18日)	10,205	60	9.9	10,344	12.6	97.0	-	1.5
	第 5期(2012年12月17日)	11,222	20	10.2	11,235	8.6	96.7	-	2.7
第 4	第 6期(2013年 3月15日)	12,988	1,000	24.6	13,574	20.8	93.6	-	4.2
	第 7期(2013年 6月17日)	12,251	70	△5.1	13,061	△3.8	86.4	-	3.4
第 5	第 8期(2013年 9月17日)	12,192	20	△0.3	13,196	1.0	94.7	-	4.2
	第 9期(2013年12月16日)	11,954	0	△2.0	13,215	0.1	89.7	-	3.6
第 6	第10期(2014年 3月17日)	12,235	0	2.4	13,438	1.7	97.8	-	-
	第11期(2014年 6月16日)	12,774	100	5.2	14,381	7.0	98.3	-	-
第 7	第12期(2014年 9月16日)	13,684	200	8.7	15,425	7.3	99.0	-	-
	第13期(2014年12月15日)	14,559	200	7.9	16,142	4.6	97.3	-	-
第 8	第14期(2015年 3月16日)	14,985	100	3.6	16,231	0.5	99.4	-	-
	第15期(2015年 6月15日)	14,618	0	△2.4	16,221	△0.1	96.6	-	-
第 9	第16期(2015年 9月15日)	12,499	0	△14.5	13,294	△18.0	97.1	-	-
	第17期(2015年12月15日)	12,122	0	△3.0	13,054	△1.8	95.3	-	-
第10	第18期(2016年 3月15日)	12,290	0	1.4	13,678	4.8	95.0	-	-
	第19期(2016年 6月15日)	11,307	0	△8.0	12,594	△7.9	96.3	-	-
第11	第20期(2016年 9月15日)	11,319	100	1.0	12,645	0.4	99.0	-	-
	第21期(2016年12月15日)	12,374	100	10.2	14,136	11.8	96.3	-	-
第12	第22期(2017年 3月15日)	12,580	0	1.7	14,448	2.2	97.8	-	-
	第23期(2017年 6月15日)	13,019	0	3.5	15,141	4.8	95.4	-	-
第13	第24期(2017年 9月15日)	13,264	0	1.9	15,639	3.3	97.7	-	-
	第25期(2017年12月15日)	13,988	100	6.2	16,885	8.0	98.8	-	-
第14	第26期(2018年 3月15日)	14,534	0	3.9	17,010	0.7	94.1	-	-
	第27期(2018年 6月15日)	13,553	0	△6.7	16,335	△4.0	95.8	-	-
第15	第28期(2018年 9月18日)	12,890	0	△4.9	15,855	△2.9	95.8	-	-
	第29期(2018年12月17日)	12,800	0	△0.7	15,828	△0.2	96.6	-	-
第16	第30期(2019年 3月15日)	13,168	0	2.9	16,371	3.4	95.6	-	-
	第31期(2019年 6月17日)	13,058	0	△0.8	16,198	△1.1	96.5	-	-
第17	第32期(2019年 9月17日)	12,954	0	△0.8	16,210	0.1	97.3	-	-
	第33期(2019年12月16日)	13,051	0	0.7	16,428	1.3	97.6	-	-
第18	第34期(2020年 3月16日)	9,551	0	△26.8	12,111	△26.3	95.9	-	-
	第35期(2020年 6月15日)	10,050	200	7.3	13,651	12.7	96.9	-	-

作成期	決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
		(分配落)	税金 込配	期中 騰落率	期 騰落率	中 率				
第19		円	円	%		%	%	%	%	百万円
	第36期(2020年 9月15日)	9,454	0	△5.9	12,934	△5.2	94.8	—	—	846
	第37期(2020年12月15日)	10,618	250	15.0	15,004	16.0	97.7	—	—	936
第20	第38期(2021年 3月15日)	11,264	0	6.1	15,767	5.1	86.5	—	2.3	898
	(償還日) 第39期(2021年 6月15日)	(償還価額) 10,974.27	—	△2.6	16,137	2.3	—	—	—	818

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当作成期中の基準価額と市況の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		参 考 指 数		株 式	株 式 先 物	投 資 信 託
		騰 落 率	騰 落 率	組 入 比 率	比 率	組 入 比 率		
第38期	(期首)2020年12月15日	円 10,618	% -	15,004	% -	% 97.7	% -	% -
	12月末	10,479	△1.3	14,783	△1.5	96.5	-	-
	2021年1月末	10,645	0.3	14,802	△1.3	95.3	-	-
	2月末	10,861	2.3	15,240	1.6	98.3	-	-
	(期末)2021年3月15日	11,264	6.1	15,767	5.1	86.5	-	2.3
第39期	(期首)2021年3月15日	11,264	-	15,767	-	86.5	-	2.3
	3月末	11,229	△0.3	15,943	1.1	92.1	-	2.5
	4月末	11,332	0.6	15,819	0.3	95.0	-	2.6
	5月末	11,011	△2.2	15,828	0.4	-	-	-
	(償還日) 2021年6月15日	(償還価額) 10,974.27	△2.6	16,137	2.3	-	-	-

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

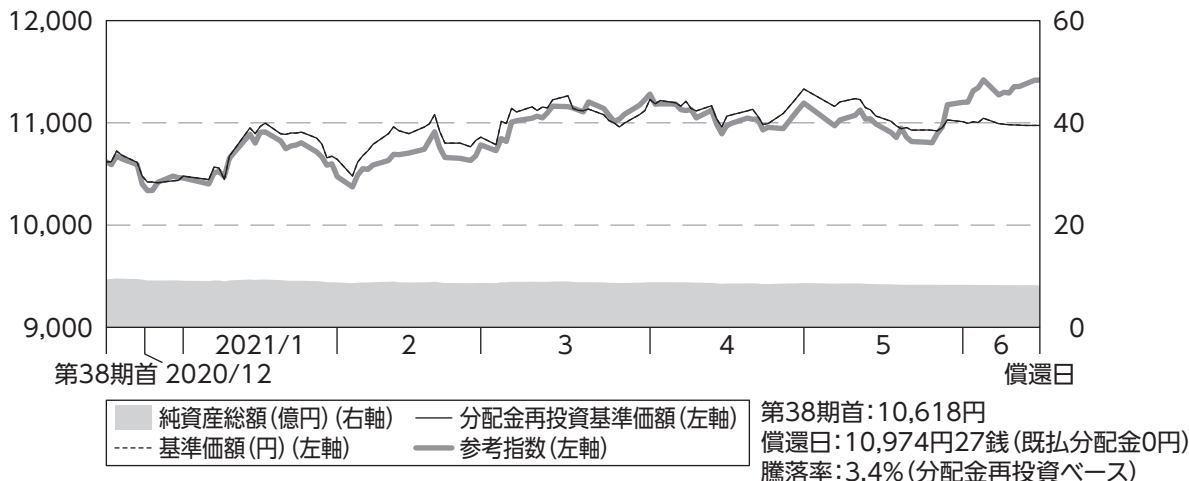
(注3) 株式先物比率は「買建比率-売建比率」で算出しております。

参考指数は、MSCIオール・カントリー・サウス・イースト・アジア・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)です。

MSCIオール・カントリー・サウス・イースト・アジア・インデックスとは、MSCI Inc. が開発した東南アジア地域の株式市場の動きを表す株価指数で、株式時価総額をベースに算出されます。「円換算ベース」は、米ドルベース指数をもとに、当社が独自に円換算したものです。同指数に関する著作権等の知的財産権及びその他の一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。設定日を10,000として指数化したものを掲載しています。

当作成期中の運用経過

基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額及び参考指数は、2020年12月15日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の変動要因

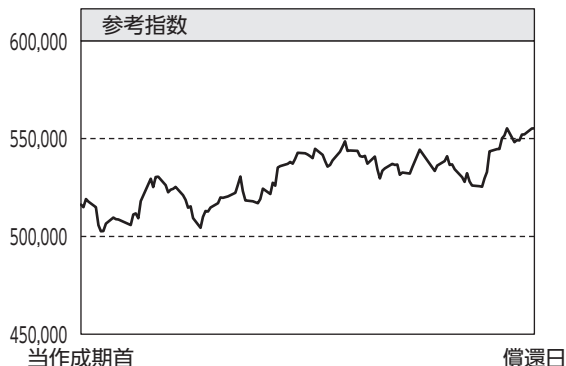
<2020年12月~2021年4月下旬>

世界的なインフレ懸念の台頭による長期金利の上昇や、一部地域における新型コロナウイルス変異株の感染拡大などが懸念されたことから、アセアン株式市場は弱含む場面もありましたが、新型コロナウイルスワクチン普及による経済再開への期待感や、米国バイデン新政権による追加大型経済対策への期待感が高まったことから、グローバル景気の回復期待を追い風に上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。

<2021年4月下旬~2021年6月>

マレーシアなど域内の一部地域において新型コロナウイルスの感染拡大が続いていることが重石となり、アセアン株式市場は下落し、基準価額の下落要因となりました。その後は欧米諸国を中心に、新型コロナウイルスワクチンの接種が順調に進んでいることからグローバル景気の回復期待が高まり、アセアン株式市場は反発して終えたものの、当ファンドの満期償還に伴い作成中にアセアン株式 マザーファンド保有銘柄の全売却を実施したことから、基準価額はほぼ横ばいでの推移となりました。

投資環境



アセアン株式市場は、上昇しました。世界的なインフレ懸念の台頭による長期金利の上昇や、一部地域における新型コロナウイルス変異株の感染拡大などが重石となったものの、新型コロナウイルスワクチン普及による経済再開への期待感や、米国バイデン新政権の追加大型経済対策への期待感が高まったことから、グローバル景気の回復期待を追い風に上昇しました。2021年4月から5月にかけては、マレーシアやタイなど、域内一部地域における新型コロナウイルスの感染再拡大が嫌気され調整する場面もありましたが、欧米諸国を中心に新型コロナウイルスワクチン普及が順調に進んでいることもあり、世界的な経済活動再開に向けた期待感が高まったことから償還日にかけて反発して終えました。

外国為替市場では、アセアン各国通貨に対し、円安が進行しました。

当ファンドのポートフォリオ

「アセアン株式 マザーファンド」の受益証券をほぼ100%組み入れ、運用しました。2021年6月15日の満期償還に伴い、「アセアン株式 マザーファンド」の受益証券を売却したことから、償還日時点での組み入れはありません。マザーファンドの運用経過は次の通りです。

【「アセアン株式 マザーファンド」の運用経過】

高い経済成長の恩恵を享受すると期待されるアセアン加盟国の株式の中から、中長期的な個人消費の拡大や近代化などから構造的な成長が期待される銘柄、政策動向や業界動向など外部環境の改善からの恩恵を享受できる銘柄、競争力のある製品を持つ銘柄などに着目して投資しました。

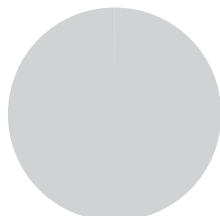
2021年6月15日のベビーファンドの満期償還に伴い、当作成期中に全ての保有株式を売却したことから、償還日時点での株式の保有はありません。

当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド

償還時における該当事項はありません。

○資産別配分



短期金融資産等
100.0%

○国別配分



日本
100.0%

○通貨別配分



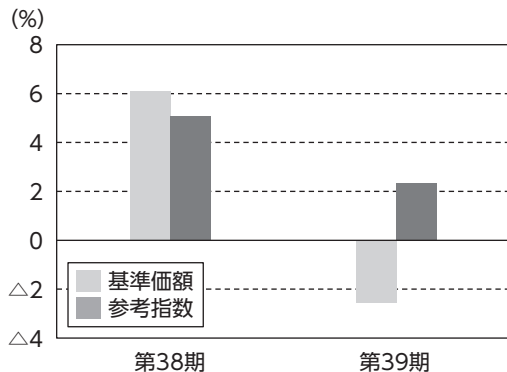
円
100.0%

(注)比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額(分配金込み)と参考指数の騰落率の対比です。



分配金

基準価額水準、市況動向等を考慮して、収益分配は見送りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行いました。

(1万口当たり・税引前)

項目	第38期	
	2020年12月16日~2021年3月15日	
当期分配金	(円)	—
(対基準価額比率)	(%)	(—)
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	4,550

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)—印は該当がないことを示します。

設定以来の運用経過

「アセアン株式 マザーファンド」の受益証券をほぼ100%組み入れ、運用しました。2021年6月15日の満期償還に伴い、「アセアン株式 マザーファンド」の受益証券を全て売却しました。

○第1期～第9期

基準価額は上昇しました。米国や欧州をはじめとするグローバルな追加金融緩和策の実施や、中国の景況観の改善が好感されたことからアセアン株式市場は上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。

○第10期～第19期

基準価額は下落しました。中国の景気減速懸念の高まりや、原油価格の下落を受けて投資家のリスク回避の動きが強まったことからアセアン株式市場は下落し、基準価額にマイナスに影響しました。

○第20期～第29期

基準価額は上昇しました。米国の利上げへの警戒感から弱含む局面もありましたが、グローバルに緩やかな経済成長が継続したことや、アセアン域内の良好な景況感を追い風にアセアン株式市場は上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。

○第30期～第37期

基準価額は下落しました。米国が利下げに転じ景気を下支えしたものの、米中貿易摩擦が投資家心理の重石となり、アセアン株式市場は軟調に推移したのち、新型コロナウイルスの感染拡大によるグローバル景気の減速懸念から、アセアン株式市場は大幅下落し、基準価額にマイナスに影響しました。

○第38期～償還日

基準価額は上昇しました。新型コロナウイルスワクチン普及による経済再開への期待感や、米国のバイデン新政権による追加大型経済対策への期待感が高まったことから、グローバル景気の回復期待を追い風にアセアン株式市場は上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。2021年6月15日の満期償還に伴い、アセアン株式 マザーファンド 保有銘柄の全売却を行ったことから、その後の基準価額は安定推移となりました。

1万口当たりの費用明細

項目	当作成期		項目の概要
	(2020年12月16日~2021年6月15日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	102円	0.932%	(a) 信託報酬 = [期中の平均基準価額] × 信託報酬率 期中の平均基準価額は10,926円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(51)	(0.466)	(b) 売買委託手数料 = $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(販売会社)	(47)	(0.428)	
(受託会社)	(4)	(0.038)	
(b) 売買委託手数料	19	0.174	(c) 有価証券取引税 = $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(19)	(0.171)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(オプション証券等)	(-)	(-)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(0)	(0.004)	
(商品)	(-)	(-)	
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	20	0.181	(d) その他費用 = $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託預入に係る手数料等
(株式)	(20)	(0.179)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(オプション証券等)	(-)	(-)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(0)	(0.002)	
(d) その他費用	10	0.094	
(保管費用)	(10)	(0.091)	
(監査費用)	(0)	(0.003)	
(その他)	(-)	(-)	
合計	151	1.381	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

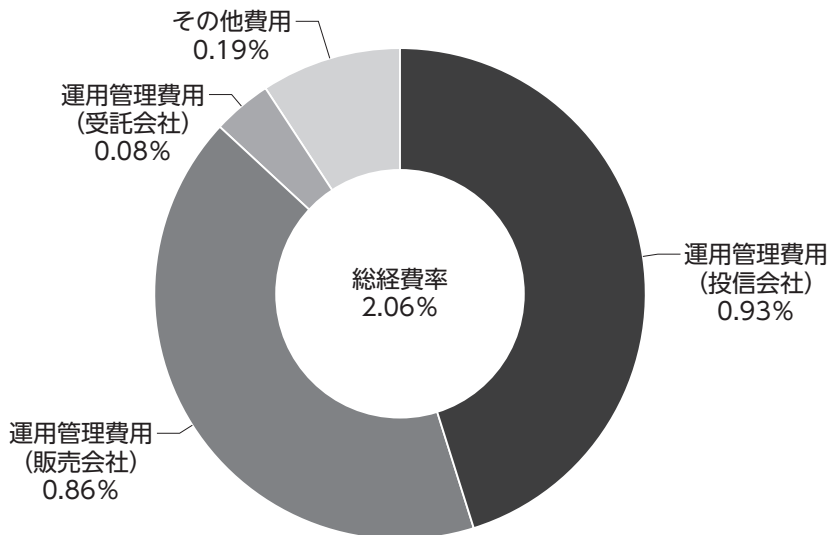
(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

<参考情報>

総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は2.06%です。



(注1) 各費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況

<親投資信託受益証券の設定、解約状況>

	当 作 成 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アセアン株式 マザーファンド	千口 8,790	千円 13,474	千口 618,612	千円 987,669

株式売買比率

■親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

<アセアン株式 マザーファンド>

項 目	当 作 成 期
(a) 当 作 成 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,097,826千円
(b) 当 作 成 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	842,328千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)/(b)	1.30

(注1) (b) 当作成期中の平均組入株式時価総額は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) (c) 売買高比率は小数第3位以下を切り捨てております。

利害関係人※との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当 作 成 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
金 銭 信 託	百万円 0.000256	百万円 0.000256	% 100.0	百万円 0.000256	百万円 0.000256	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	1,445	8	0.6	645	8	1.2

(注) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

<アセアン株式 マザーファンド>

区 分	当 作 成 期					
	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
金 銭 信 託	百万円 0.000930	百万円 0.000930	% 100.0	百万円 0.000930	百万円 0.000930	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	3,741	14	0.4	3,751	14	0.4

<平均保有割合 100.0%>

(注1) 平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注2) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

組入資産の明細

償還時における該当事項はありません。

投資信託財産の構成

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 829,579	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	829,579	100.0

資産、負債、元本および基準（償還）価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準（償還）価額の状況

項 目	第38期末 2021年3月15日現在	償 還 時 2021年6月15日現在
(A) 資 産	906,002,295円	829,579,715円
コール・ローン等	7,632,262	829,579,715
アセアン株式マザーファンド(評価額)	898,331,869	—
未 収 入 金	38,164	—
(B) 負 債	7,363,867	10,786,052
未 払 解 約 金	3,200,523	6,699,873
未 払 信 託 報 酬	4,151,153	4,073,646
未 払 利 息	7	582
そ の 他 未 払 費 用	12,184	11,951
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	898,638,428	818,793,663
元 本	797,791,532	746,103,248
次 期 繰 越 損 益 金	100,846,896	—
償 還 差 益 金	—	72,690,415
(D) 受 益 権 総 口 数	797,791,532口	746,103,248口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,264円	—
1万口当たり償還価額(C/D)	—	10,974円27銭

■損益の状況

項 目	第38期 自 2020年12月16日 至 2021年 3月15日	第39期 自 2021年3月16日 至 2021年6月15日
(A) 配 当 等 収 益	△293円	△843円
受 取 利 息	11	—
支 払 利 息	△304	△843
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	55,363,246	△17,698,587
売 買 損 益	57,599,487	865,975
売 買 損	△2,236,241	△18,564,562
(C) 信 託 報 酬 等	△4,163,337	△4,085,597
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	51,199,616	△21,785,027
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△195,295,509	△134,580,887
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	244,942,789	229,056,329
(配 当 等 相 当 額)	(270,735,578)	(253,207,375)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△25,792,789)	(△24,151,046)
(G) 計 (D+E+F)	100,846,896	—
(H) 収 益 分 配 金	0	—
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	100,846,896	—
償 還 差 益 金(D+E+F+H)	—	72,690,415
追 加 信 託 差 損 益 金	244,942,789	—
(配 当 等 相 当 額)	(270,737,937)	(—)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△25,795,148)	(—)
分 配 準 備 積 立 金	92,335,447	—
繰 越 損 益 金	△236,431,340	—

(注1) 第38期末の(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの第38期首元本額は882,354,103円、第38～39期中追加設定元本額は17,851,931円、第38～39期中一部解約元本額は154,102,786円です。

※分配金の計算過程

項 目	第38期
(A) 配当等収益額(費用控除後)	2,436,653円
(B) 有価証券売買等損益額 (費用控除後・繰越欠損金補填後)	—円
(C) 収益調整金額	270,737,937円
(D) 分配準備積立金額	89,898,794円
(E) 分配対象収益額(A+B+C+D)	363,073,384円
(F) 期末残存口数	797,791,532口
(G) 収益分配対象額(1万口当たり)(E/F×10,000)	4,550円
(H) 分配金額(1万口当たり)	—円
(I) 収益分配金金額(F×H/10,000)	—円

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2011年5月30日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2021年6月15日			資産総額	829,579,715円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	10,786,052円	
				純資産総額	818,793,663円	
受益権口数	3,736,975,258口	746,103,248口	△2,990,872,010口	受益権口数	746,103,248口	
元本額	3,736,975,258円	746,103,248円	△2,990,872,010円	1万口当たり償還金	10,974.27円	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金		
				金額	分配率	
第1期	4,772,631,133円	4,020,502,055円	8,424円	0円	0.0000%	
第2期	3,796,507,467	4,038,433,235	10,637	0	0.0000	
第3期	3,755,985,364	3,509,130,748	9,343	0	0.0000	
第4期	3,536,478,346	3,608,914,706	10,205	60	0.6000	
第5期	2,215,698,230	2,486,493,591	11,222	20	0.2000	
第6期	4,869,785,082	6,324,847,389	12,988	1,000	10.0000	
第7期	8,465,966,445	10,371,234,081	12,251	70	0.7000	
第8期	7,919,491,894	9,655,425,403	12,192	20	0.2000	
第9期	6,098,935,589	7,290,621,037	11,954	0	0.0000	
第10期	4,500,765,936	5,506,675,695	12,235	0	0.0000	
第11期	3,462,927,784	4,423,613,150	12,774	100	1.0000	
第12期	2,659,416,470	3,639,223,774	13,684	200	2.0000	
第13期	2,260,451,139	3,291,022,473	14,559	200	2.0000	
第14期	2,177,046,524	3,262,322,335	14,985	100	1.0000	
第15期	2,146,446,966	3,137,661,498	14,618	0	0.0000	
第16期	1,873,951,489	2,342,179,588	12,499	0	0.0000	
第17期	1,693,211,817	2,052,455,851	12,122	0	0.0000	
第18期	1,595,883,388	1,961,336,435	12,290	0	0.0000	
第19期	1,460,662,019	1,651,554,532	11,307	0	0.0000	
第20期	1,375,943,920	1,557,444,538	11,319	100	1.0000	
第21期	1,294,260,027	1,601,492,252	12,374	100	1.0000	
第22期	1,251,345,700	1,574,185,872	12,580	0	0.0000	
第23期	1,222,604,077	1,591,707,014	13,019	0	0.0000	
第24期	1,193,440,452	1,582,933,409	13,264	0	0.0000	
第25期	1,148,163,338	1,606,106,406	13,988	100	1.0000	
第26期	1,169,221,894	1,699,331,246	14,534	0	0.0000	
第27期	1,126,327,618	1,526,466,782	13,553	0	0.0000	
第28期	1,090,821,080	1,406,014,348	12,890	0	0.0000	
第29期	1,054,674,175	1,350,009,842	12,800	0	0.0000	
第30期	1,025,614,396	1,350,509,760	13,168	0	0.0000	
第31期	1,003,025,650	1,309,732,597	13,058	0	0.0000	

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第32期	993,781,797円	1,287,303,478円	12,954円	0円	0.0000%
第33期	959,695,988	1,252,525,964	13,051	0	0.0000
第34期	889,228,446	849,305,239	9,551	0	0.0000
第35期	899,365,127	903,847,619	10,050	200	2.0000
第36期	895,795,224	846,856,590	9,454	0	0.0000
第37期	882,354,103	936,920,999	10,618	250	2.5000
第38期	797,791,532	898,638,428	11,264	0	0.0000

分配金のお知らせ

	第38期
1万口当たり分配金	0円

(注)分配金は決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

【分配金の課税上の取扱いについて】

- ・収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」(受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分)の区分があります。

受益者が収益分配金を受け取る際、

- A. 当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額の場合又は当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となり、
- B. 当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、当該収益分配金から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が普通分配金となります。

なお、受益者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

- ・課税上の詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めいたします。
- ・税法が改正された場合などは、上記の内容が変更になる場合があります。

お知らせ

該当事項はありません。

アセアン株式 マザーファンド

償還報告書

第20期（償還日 2021年6月14日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2011年5月30日から2021年6月14日まで（繰上償還決定前は無期限）です。
運用方針	ASEAN(東南アジア諸国連合)加盟国の株式に投資し、投資信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。
主要運用対象	ASEAN加盟国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

当親投資信託はこのたび償還いたしましたので、設定以来の運用状況と償還内容をご報告申し上げます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

【本償還報告書の記載について】

- ・ 基準（償還）価額は1万口当たりで表記しています。
- ・ 原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・ 一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・ 設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。
- ・ 指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

設定以来の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
設定日(2011年 5月30日)	円	%		%	%	%	百万円
	10,000	—	10,000	—	—	—	3,736
第1期(2011年12月15日)	8,491	△15.1	8,467	△15.3	96.6	—	4,089
第2期(2012年 6月15日)	9,507	12.0	9,188	8.5	94.5	—	3,499
第3期(2012年12月17日)	11,607	22.1	11,235	22.3	96.8	—	2,485
第4期(2013年 6月17日)	13,828	19.1	13,061	16.3	86.3	—	10,387
第5期(2013年12月16日)	13,628	△1.4	13,215	1.2	89.3	—	7,317
第6期(2014年 6月16日)	14,806	8.6	14,381	8.8	98.1	—	4,429
第7期(2014年12月15日)	17,519	18.3	16,142	12.2	97.6	—	3,281
第8期(2015年 6月15日)	17,874	2.0	16,221	0.5	96.9	—	3,126
第9期(2015年12月15日)	14,953	△16.3	13,054	△19.5	95.8	—	2,041
第10期(2016年 6月15日)	14,069	△5.9	12,594	△3.5	96.9	—	1,640
第11期(2016年12月15日)	15,809	12.4	14,136	12.2	96.7	—	1,595
第12期(2017年 6月15日)	16,791	6.2	15,141	7.1	95.8	—	1,584
第13期(2017年12月15日)	18,334	9.2	16,885	11.5	98.7	—	1,606
第14期(2018年 6月15日)	17,928	△2.2	16,335	△3.3	95.8	—	1,525
第15期(2018年12月17日)	17,091	△4.7	15,828	△3.1	96.6	—	1,349
第16期(2019年 6月17日)	17,598	3.0	16,198	2.3	96.5	—	1,309
第17期(2019年12月16日)	17,751	0.9	16,428	1.4	97.5	—	1,253
第18期(2020年 6月15日)	14,066	△20.8	13,651	△16.9	97.0	—	903
第19期(2020年12月15日)	15,357	9.2	15,004	9.9	97.8	—	936
(償還日)	(償還価額)						
第20期(2021年 6月14日)	16,021.82	4.3	16,134	7.5	—	—	825

(注)株式先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		株 式 先 物 率	投 資 信 託 券 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(当 期 首) 2020年12月15日	円 15,357	% —	15,004	% —	% 97.8	% —
12月末	15,167	△1.2	14,783	△1.5	95.4	—
2021年1月末	15,432	0.5	14,802	△1.3	95.1	—
2月末	15,768	2.7	15,240	1.6	98.3	—
3月末	16,330	6.3	15,943	6.3	92.2	—
4月末	16,505	7.5	15,819	5.4	95.1	2.5
5月末	16,063	4.6	15,828	5.5	—	—
(償 還 日) 2021年6月14日	(償還価額) 16,021.82	4.3	16,134	7.5	—	—

(注1) 騰落率は期首比です。

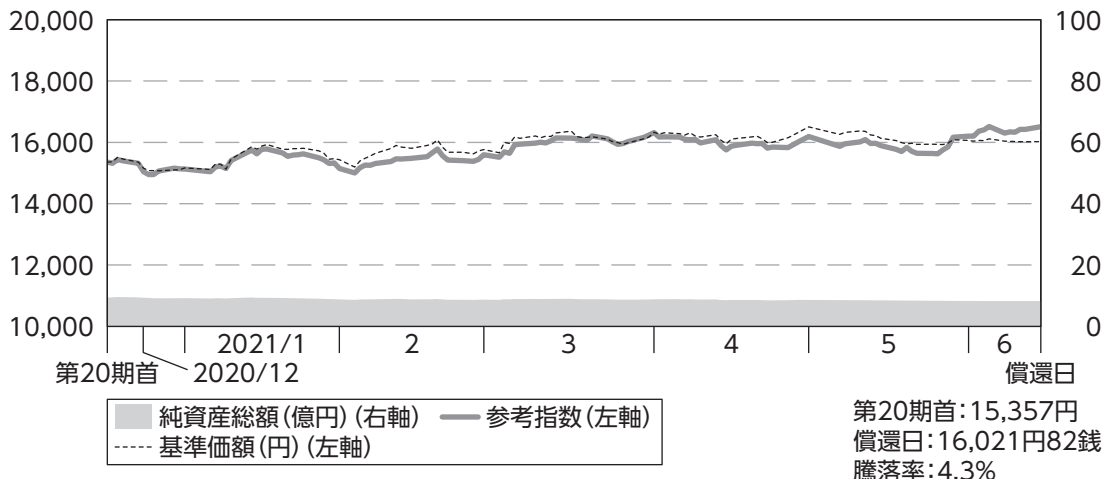
(注2) 株式先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

参考指数は、MSCIオール・カントリー・サウス・イースト・アジア・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース)です。

MSCIオール・カントリー・サウス・イースト・アジア・インデックスとは、MSCI Inc. が開発した東南アジア地域の株式市場の動きを表す株価指数で、株式時価総額をベースに算出されます。「円換算ベース」は、米ドルベース指数をもとに、当社が独自に円換算したものです。同指数に関する著作権等の知的財産権及びその他の一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。設定日を10,000として指数化したものを掲載しています。

当期中の運用経過

基準価額等の推移



(注) 参考指数は、2020年12月15日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

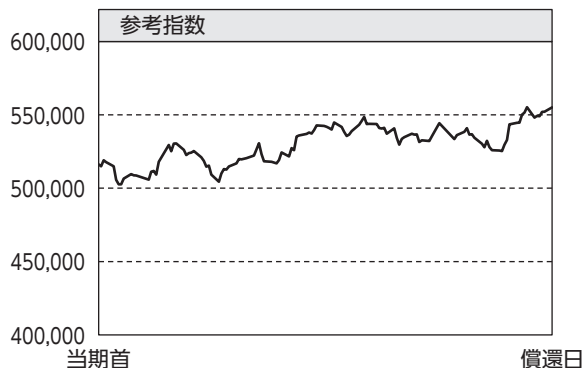
<2020年12月～2021年4月下旬>

世界的なインフレ懸念の台頭による長期金利の上昇や、一部地域における新型コロナウイルス変異株の感染拡大などが懸念されたことから、アセアン株式市場は弱含む場面もありましたが、新型コロナウイルスワクチン普及による経済再開への期待感や、米国バイデン新政権による追加大型経済対策への期待感が高まったことから、グローバル景気の回復期待を追い風に上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。

<2021年4月下旬～2021年6月>

マレーシアなど域内の一部地域において新型コロナウイルスの感染拡大が続いていることが重石となり、アセアン株式市場は下落し、基準価額の下落要因となりました。その後は欧米諸国を中心に、新型コロナウイルスワクチンの接種が順調に進んでいることからグローバル景気の回復期待が高まり、アセアン株式市場は反発して終えたものの、ベビーファンドの満期償還に伴い期中に保有銘柄の全売却を実施したことから、基準価額はほぼ横ばいでの推移となりました。

投資環境



アセアン株式市場は、上昇しました。世界的なインフレ懸念の台頭による長期金利の上昇や、一部地域における新型コロナウイルス変異株の感染拡大などが重石となったものの、新型コロナウイルスワクチン普及による経済再開への期待感や、米国バイデン新政権の追加大型経済対策への期待感が高まったことから、グローバル景気の回復期待を追い風に上昇しました。2021年4月から5月にかけては、マレーシアやタイなど、域内一部地域における新型コロナウイルスの感染再拡大が嫌気され調整する場面もありましたが、欧米諸国を中心に新型コロナウイルスワクチン普及が順調に進んでいることもあり、世界的な経済活動再開に向けた期待感が高まったことから償還日にかけて反発して終えました。

外国為替市場では、アセアン各国通貨に対し、円安が進行しました。

当ファンドのポートフォリオ

高い経済成長の恩恵を享受すると期待されるアセアン加盟国の株式の中から、中長期的な個人消費の拡大や近代化などから構造的な成長が期待される銘柄、政策動向や業界動向など外部環境の改善からの恩恵を享受できる銘柄、競争力のある製品を持つ銘柄などに着目して投資しました。

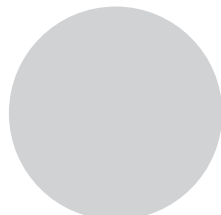
2021年6月15日のベビーファンドの満期償還に伴い、当期中に全ての保有株式を売却したことから、償還日時点での株式の保有はありません。

当ファンドの組入資産の内容

○組入銘柄

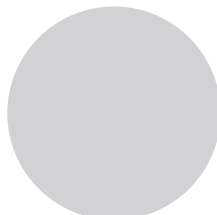
償還時における該当事項はありません。

○資産別配分



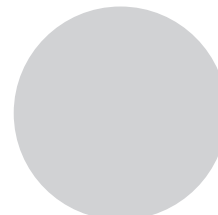
短期金融資産等
100.0%

○国別配分



日本
100.0%

○通貨別配分



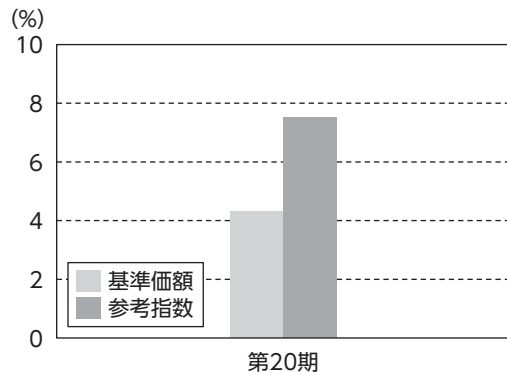
円
100.0%

(注)比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



設定以来の運用経過

○第1期～第5期

基準価額は上昇しました。米国や欧州をはじめとするグローバルな追加金融緩和策の実施や、中国の景況観の改善が好感されたことからアセアン株式市場は上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。

○第6期～第10期

基準価額は下落しました。中国の景気減速懸念の高まりや、原油価格の下落を受けて投資家のリスク回避の動きが強まったことからアセアン株式市場は下落し、基準価額にマイナスに影響しました。

○第11期～第15期

基準価額は上昇しました。米国の利上げへの警戒感から弱含む局面もありましたが、グローバルに緩やかな経済成長が継続したことや、アセアン域内の良好な景況感を追い風にアセアン株式市場は上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。

○第16期～第19期

基準価額は下落しました。米国が利下げに転じ景気を下支えしたものの、米中貿易摩擦が投資家心理の重石となり、アセアン株式市場は軟調に推移したのち、新型コロナウイルスの感染拡大によるグローバル景気の減速懸念から、アセアン株式市場は大幅下落し、基準価額にマイナスに影響しました。

○第20期

基準価額は上昇しました。新型コロナウイルスワクチン普及による経済再開への期待感や、米国のバイデン新政権による追加大型経済対策への期待感が高まったことから、グローバル景気の回復期待を追い風にアセアン株式市場は上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。2021年6月15日のベビーファンドの満期償還に伴い、5月中に保有銘柄の全売却を行ったことから、その後の基準価額は安定推移となりました。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2020年12月16日~2021年6月14日)		
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料	28円	0.174%	(a) 売買委託手数料 = $\frac{[\text{期中の売買委託手数料}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(27)	(0.171)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(オプション証券等)	(-)	(-)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(1)	(0.004)	
(商品)	(-)	(-)	
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(b) 有価証券取引税	29	0.181	(b) 有価証券取引税 = $\frac{[\text{期中の有価証券取引税}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(28)	(0.179)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(オプション証券等)	(-)	(-)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(0)	(0.002)	
(c) その他費用	21	0.132	(c) その他費用 = $\frac{[\text{期中のその他費用}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託預入に係る手数料等
(保管費用)	(21)	(0.132)	
(監査費用)	(-)	(-)	
(その他)	(-)	(-)	
合計	78	0.487	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額(15,877円)で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

<株 式>

		当 期			
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	百株 3	千米ドル 69	百株 18	千米ドル 391
	シ ン ガ ポ ー ル	—	千シンガポールドル —	4,468	千シンガポールドル 4,032
	マ レ ー シ ア	— (3,432)	千マレーシアリングット — (—)	5,590	千マレーシアリングット 3,041
国	タ イ	2,400	千タイバーツ 12,412	13,500	千タイバーツ 56,526
	フ ィ リ ピ ン	—	千フィリピンペソ —	25,800	千フィリピンペソ 71,933
	イ ン ド ネ シ ア	8,000	千インドネシアルピア 2,880,289	42,000	千インドネシアルピア 27,062,240

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

<投資信託受益証券、投資証券>

		当 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	シンガポール	口	千シンガポールドル	口	千シンガポールドル
	KEPPEL DC REIT	100,000	258	100,000	260

(注) 金額は受渡代金です。

株式売買比率

<株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合>

項 目	当 期
(a) 当 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,100,083千円
(b) 当 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	842,328千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)/(b)	1.30

(注1) (b) 当期中の平均組入株式時価総額は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) (c) 売買高比率は小数第3位以下を切り捨てております。

利害関係人※との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
金 銭 信 託	百万円 0.000930	百万円 0.000930	% 100.0	百万円 0.000930	百万円 0.000930	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	3,741	14	0.4	2,926	14	0.5

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

組入資産の明細

償還時における該当事項はありません。

投資信託財産の構成

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 825,335	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	825,335	100.0

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

資産、負債、元本および償還価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および償還価額の状況

項 目	償 還 時 2021年6月14日現在
(A) 資 産	825,335,936円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	825,335,936
(B) 負 債	65,060
未 払 解 約 金	64,523
未 払 利 息	537
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	825,270,876
元 本	515,091,879
償 還 差 益 金	310,178,997
(D) 受 益 権 総 口 数	515,091,879口
1 万 口 当 た り 償 還 価 額 (C/D)	16,021円82銭

■損益の状況

項 目	当 期 自 2020年12月16日 至 2021年 6月14日
(A) 配 当 等 収 益	7,564,889円
受 取 配 当 金	7,565,161
取 利 息	5,126
支 払 利 息	△5,398
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	31,329,069
売 買 益	83,334,568
売 買 損	△52,005,499
(C) そ の 他 費 用	△1,174,635
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	37,719,323
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	326,652,104
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	4,684,760
(G) 解 約 差 損 益 金	△58,877,190
償 還 差 益 金 (D+E+F+G)	310,178,997

(注1) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注2) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈注記事項〉

※当ファンドの期首元本額は609,822,829円、期中追加設定元本額は8,790,031円、期中一部解約元本額は103,520,981円です。

※当ファンドを投資対象とする投資信託の償還時元本額は次の通りです。

アセアン株式ファンド

515,091,879円

お知らせ

該当事項はありません。